

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

|

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間における、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

(6) 【大株主の状況】

E00752)

(7) 【議決権の状況】
【発行済株式】

平成28年 9月30日現在

第4 【経理の状況】

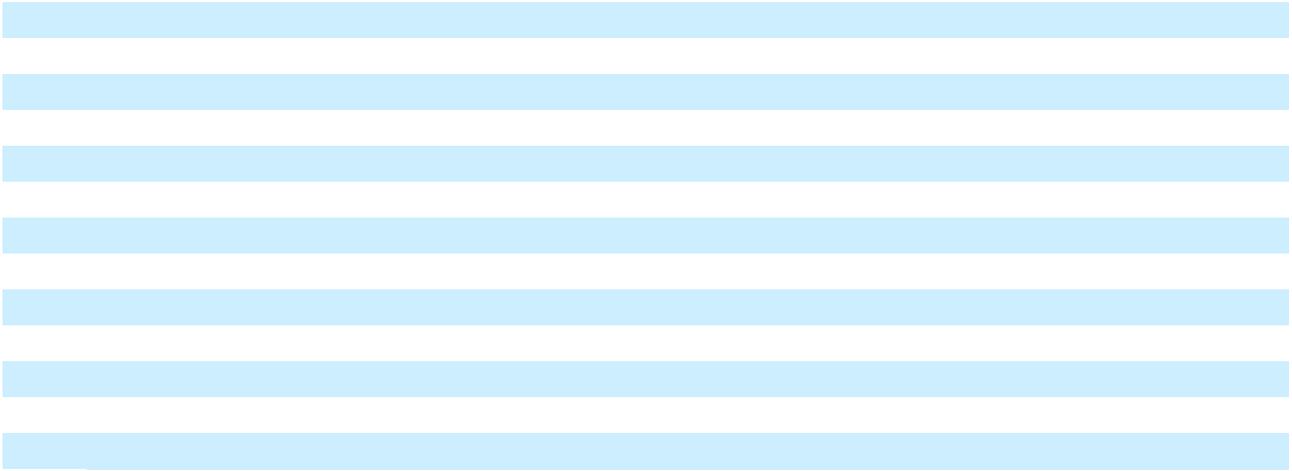
1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成している。

2. 監査証明について

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】



The table area contains eight horizontal light blue bars, indicating that the content has been redacted. The bars are evenly spaced and span the width of the table area.

【四半期連結包括利益計算書】

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

The table content is redacted with light blue horizontal bars. There are seven bars of varying lengths, suggesting a table with multiple rows and columns. The bars are positioned at the top of the page, below the section header.



【注記事項】

(会計方針の変更等)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(会計方針の変更)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 配当金支払額

--	--

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎

2 【その他】

(第136期中間配当)

